

# 祖師谷陶房の基礎カリキュラム

## ■初級カリキュラム

### 1 ガイダンス&陶印づくり

2 湯呑み	「手びねりの基本をマスターする」	(2客~)	玉づくり&紐づくり
3 飯碗	「はじめての装飾、白化粧土を刷毛で塗る」	(2客~)	玉づくり
4 板皿	「板状の粘土でお皿をつくる」	(2枚~)	タタラづくり
5 中鉢	「はじめての絵付け、ベンガラで鉄絵を施す」	(1客~)	紐づくり
6 四方皿	「印花に白化粧を象嵌して装飾する」	(1枚~)	タタラの組立
7 マグカップ	「把手を付けてフリーカップをつくる」	(1客~)	玉づくりor紐づくり
8 丸皿(5~8寸)	「お皿に吳須で絵付けを施す」	(1枚~)	紐づくり
9 徳利、一輪挿し	「釉薬を重ね掛けした袋モノをつくる」	(1客~)	紐づくり

## ■中級カリキュラム

10 片口	「白化粧を掛けて粉引きの器をつくる」	(1客~)	紐づくり	粉引き
11 型打ち皿	「磁器の型モノをつくる」	(3客~)	タタラ型づくり	磁土
12 台付き皿or鉢	「付け高台の台皿に縫だしきを施す」	(1客~)	紐づくり	付け高台、透かし彫り、縫だしき
13 練込み皿orカップ	「色粘土を練り込んだ器をつくる」	(2枚~)	タタラづくり	色粘土の練込み
14 陶箱or香合	「塊をくりぬいて蓋モノをつくる」	(1個~)	くり抜き	影青
15 蕎麦猪口	「トンボを使って彫いモノをつくる」	(3客~)	玉づくり	染付け
16 土鍋	「耐火粘土で土鍋をつくる」	(1客~)	紐づくり	蓋モノ
17 急須or土瓶	「パーツを組み立てて注器をつくる」	(1客~)	紐づくり	部品の組立

## ■上級カリキュラム

18 秋刀魚皿	「延べ板づくりの長皿にイッチンを施す」	(2枚~)	延べ板づくり	イッチン
19 尺皿	「搔き落として線描して色釉を施す」	(1枚~)	紐づくり	搔き落とし 釉彩
20 掛花	「白や色化粧の蚊帳目で装飾する」	(1個~)	くり抜きorタタラづくり	蚊帳目化粧
21 フリーカップ	「くり貫いた穴に釉薬を溜めて螢手をつくる」	(2客~)	玉づくり	磁土、螢手
22 手付き鉢	「釉薬を掛け分けて手付き鉢をつくる」	(1客~)	紐づくり	取っ手付け、青織部風掛け分け
23 祀皿	「祀皿に口ウ抜きで装飾を施す」	(1枚~)	タタラづくり	下駄の接着、口ウ抜き重ね掛け
24 花器(多面体)	「面とエッジをシャープにつくる」	(1個~)	紐orタタラづくり	スポンジで施釉
25 ランプシェード	「透かし彫りの灯具をつくる」	(1個~)	紐orタタラづくり	透かし彫り、霧吹きで施釉



## ステップアップ課題

\*もっともっと陶芸を勉強したい方のために、  
ステップアップ課題も用意しています。  
\*課題の内容によって、別途材料費や焼成費  
レッスン料が必要な場合もございます。  
詳しい内容は、講師にお尋ね下さい。

### 〈課題例〉

- 楽茶碗(楽焼き)
- 上絵付け(洋絵の具、和絵の具、金銀彩各種など)
- 液体顔料による彩磁技法
- 釉薬調合(調合の基本、ゼーガル式、色見本づくり)
- デッサン、写生、図案化
- 窯詰め・焚き
- 本格的な「染付け」・上田講師 など。

## 電動轆轤の練習

\*中級まで終了した方、もしくは同等の体験を  
されている方は、上級カリキュラムと平行して  
轆轤成形の練習をはじめます。  
\*轆轤の数に限りがあるので、  
約1ヶ月単位のローテーションで行います。

### 〈電動轆轤の上達目標〉

- 第1段階:汲み出し・飯碗・湯呑み・そば猪口
- 第2段階:小皿・小鉢・ヅヨツキ・どんぶり
- 第3段階:七寸皿・徳利・急須・筒花入れ
- 第4段階:大皿(径50cm以上)・大壺(粘土10kg以上)